

## 市人権・同和教育研究協議会（市同研） 会員募集

市同研では、学校・地域・行政が一体となって、人権・同和教育の発展に向け、研修会開催や作文集発行などの啓発活動を行っています。身近な人権問題に気づき、考え、自ら行動することが、一人一人が尊重される人権社会の実現につながります。市同研会員の輪を広げ、みんなで大輪の人権の花を咲かせましょう。

- ◆ 学校部会（市小中学校教職員）  
1300円
- ◆ 行政部会（市職員） 1300円
- ◆ 申込方法 申込用紙（市ホームページでダウンロードまたは申込先で配布）に年会費を添えて提出
- 申込先
  - ◆ 市民部会・行政部会  
人権男女共同参画課  
☎(580)1840
  - ◆ 学校部会  
教育支援課 ☎(580)1877
  - ◆ 問い合わせ先  
市同研事務局（教育振興課内）  
☎(580)1991
- 年会費
  - ◆ 市民部会（市民・企業・団体） 800円

## 交通事故のケガを国保で治療するときは

交通事故など他の人の行為によって受けたけがの治療代は、本来、加害者が全額負担するものです。

国民健康保険（国保）で治療を受ける場合は、国保が加害者に代わって医療費を一時的に立て替えることとなります。この費用を後日加害者に請求します。第三者の行為による傷病届を必ず届け出てください。ただし、仕事中的事故などでは、国保を使えないことがあります。

### 示談は慎重に

加害者から治療代を受け取った場合には、国保で治療を受けることができなくなることがあります。国保で治療を受けるときは、示談の前に必ず届け出てください。

- 必要なもの
  - ◆ 交通事故証明書
  - ◆ 国民健康保険証 ◆ 印鑑
- 届け出と問い合わせ先
  - ◆ 国保年金課国保年金担当  
☎(580)1846

## あけてみよう！ 歴史のとびら 151

### 調査担当者が語る！大野城発掘物語

#### 〈小さくても水城です！(大利小水城跡)〉

大野城市の真ん中に横たわる巨大な土塁、水城跡。市民の皆さんなら一度は目にすることがあるでしょう。これをぎゅっとミニサイズにした水城跡「上大利小水城跡」は知っていますか。水城跡よりも西側に点在する小さな谷をふさぐために造られた土塁の一つです。私は平成29年に行った調査を担当しました。入庁1年目、私にとってデビュー戦となった調査です。

調査の目的は、土塁が造られた当時の姿を明らかにすることでした。現在の土塁の高さは3mほど。本当に防壁の役目を果たしたのだろうか。

小水城の謎に迫る調査が始まりました。

現在の土塁の北側に調査区を設けて、少しずつ地面を掘り進めていきました。季節はちょうど夏の真っ盛り。発掘調査には過酷な日々が続きました。

調査も中盤に差し掛かったところで、ついに本来の土塁が姿を現しました。土塁は長い年月をかけて埋まってしまう、現在はその一部が顔をのぞかせているのだと分かりました。土塁の裾から全体を見渡してみると、その高さは5m、まさに土の壁という表現がぴったりでした。調査前に抱いた疑問が解決した瞬間でした。また、土塁の前面は湿地で、ぬかるみに足をとられような状況であったことも分かりました。小さいながらも水城の名に恥じない防衛施設としての姿が明らかになりました。

終盤には現地説明会、デビューも果たしました。270人も歴史ファンが集まり、調査区の周りに人があふれた様子には圧倒されました。

この調査を通して、外仕事ならではの過酷さはもちろん、発掘の面白さ、そして遺跡の魅力を伝えることの大切さを学ぶことができました。「上大利小水城跡」、ここが私の原点です。

#### ● 問い合わせ先

心ふるさと館文化財担当  
☎(558)2206



現地説明会の様子